

## 1 活動名

# 音声入力機能を活用した作文

## 2 対象

- ・ 中学部の生徒

## 3 内容と取組の様子

- ・ 話すことは得意で、文字に変えることが苦手な生徒が音声入力機能を活用し作文に取り組みました。
- ・ 音声読み上げアプリを活用し授業の振り返り活動を行いました。
- ・ 号外メーカーというアプリを活用して学級新聞を作りました。



## 4 使用したツール(システム・アプリ・ソフト・教材等)

- ・ iPad
- ・ 音声読み上げアプリ
- ・ 号外メーカー

## 5 おすすめポイント

- ・ 発音の不明瞭な生徒が自分の思いや発表の際、相手に伝えやすくなる。
- ・ 音声入力をするすると文字変換されるため、話すことは得意でも文字に変えることが苦手な生徒にとって書くことが苦にならなくなる。
- ・ 記録が簡単にできる。

## 6 さらに工夫したいこと

- ・ 視覚支援のための iPad 活用。
- ・ 発表の場をすること。
- ・ iPad を利用したことで生徒がローマ字入力に意欲を持つようになった。ローマ字入力などの練習をし、さらに活用できるようにする。
- ・ アプリを使った教材づくり。